【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第１区分
【発行日】平成20年9月4日(2008.9.4)

【公開番号】特開2007-153653(P2007-153653A)
【公開日】平成19年6月21日(2007.6.21)
【年通号数】公開・登録公報2007-023
【出願番号】特願2005-349547(P2005-349547)
【国際特許分類】
Ｃ０４Ｂ　35/10　(2006.01)
Ｃ０４Ｂ　35/56　(2006.01)
Ｇ１１Ｂ　5/31　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ０４Ｂ　35/10　Ｅ
Ｃ０４Ｂ　35/56　Ｗ
Ｇ１１Ｂ　5/31　Ｇ

【手続補正書】
【提出日】平成20年7月22日(2008.7.22)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項９】
Al_2O_3，ＴｉＣ，ＸＣ、及び、炭素を含み、
１００体積部のAl_2O_3に対して、ＴｉＣ及びＸＣを合わせて２５～１６０体積部含み、
Al_2O_3、ＴｉＣ及びＸＣの合計１００体積部に対して炭素を１～１５体積部含む粉末の成形体を非酸化性雰囲気中で焼結させる工程を備える磁気ヘッドスライダ用焼結体の製造方法。
（但し、Ｘは、Ｔａ，Ｗ，Ｍｏ，Ｎｂ，Ｚｒ，Ｖ，Ｃｒからなる元素群から選択される１又は複数の元素である。）
【手続補正２】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項１６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項１６】
前記成形体を焼結させる工程では、ＨＩＰ法により焼結を行う請求項９～１５のいずれかに記載の磁気ヘッドスライダ用焼結体の製造方法。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１６】
本発明に係る磁気ヘッドスライダ用焼結体の製造方法は、Al_2O_3，ＴｉＣ，ＸＣ、及び、炭素を含み、１００体積部のAl_2O_3に対して、ＴｉＣ及びＸＣを合わせて２５～１６０体積部含み、Al_2O_3、ＴｉＣ及びＸＣの合計１００体積部に対して炭素を１

～１５体積部含む粉末の成形体を非酸化性雰囲気中で焼結させる工程を備える。ただし、Ｘは、Ｔａ，Ｗ，Ｍｏ，Ｎｂ，Ｚｒ，Ｖ，Ｃｒからなる元素群から選択される１又は複数の元素である。

【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００３７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００３７】
まず、Al_2O_3粉末、ＴｉＣ粉末、ＸＣ（金属Ｘの炭化物）粉末（ここで、Ｘは、Ｔａ，Ｗ，Ｍｏ，Ｎｂ，Ｚｒ，Ｖ，Ｃｒからなる元素群から選択される１又は複数の元素）、炭素粉末、さらに、必要に応じて添加物としてのチタニア粉末を用意する。